

教材事例書式

教材教具名 ちょちょこかたつむり	教科 (音楽)	
<p>教材教具写真</p> 		
<p>教材教具の概略(ねらいと使い方) 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等</p>		
<p>1 ねらい</p> <p>2 発達段階</p> <p>3 使い方</p>	<p>うた遊び「ちょちょこかたつむり」を通して担任とふれあうことを楽しむ気持ちをもたせるようにする。</p> <p>くすぐられたり触れられたりすることを期待する気持ちをもたせるようにする。</p> <p>ふれあいあそびを楽しむ段階の児童。</p> <p>手袋の要領で手にはめて動かす。「ちょき」の形で現れ児童に語りかけるなどをして興味を引きつけた後、「ちょちょこかたつむり」の歌に合わせて、くすぐり遊びをする。</p>	
<p>児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等(次に利用する方のために)</p>		
<p>「ちょちょこかたつむり」の登場とともに、児童の興味が引きつけられ、児童はよく注目していた。また、「かたつむり」と言う児童もいて、イメージをもっている様子がうかがわれた。</p> <p>「ちょちょこかたつむり」の歌に合わせて頭や肩、背中や膝の上をくすぐるようにして動かすと、大喜びする様子が見られた。「もう一度、かたつむりさんにお散歩してもらおう？」などの問いかけにも、「して欲しい」というような要求の表現がたくさん出ていたことから楽しんでいたと思われる。</p> <p>また、授業で繰り返し取り組むなかでこの「ちょちょこかたつむり」が登場すると、笑顔になるなど、期待をもつ様子の児童も出てきた。</p> <p>かたつむりの巻きの部分のタオルの色や、模様のでフェルトのバリエーションを増やすことでさらに児童の興味を引きつけたり、楽しい気持ちにさせたりすることもできると思われる。</p>		